

J A あがつま半期開示

(令和3年3月～令和3年8月)

令和3年8月末現在

あがつま農業協同組合

〒377-0893

群馬県吾妻郡東吾妻町大字原町607番地

TEL 0279-68-2911

FAX 0279-68-2008

目 次

| | | |
|----|-----------------|---|
| I | 地域貢献情報 | 1 |
| 1. | 地域貢献の全般に関する事項 | 1 |
| 2. | 地域からの資金調達の状況 | 1 |
| 3. | 地域への資金供給の状況 | 1 |
| 4. | 文化的・社会的貢献に関する事項 | 2 |
| II | 財務状況等 | 3 |
| 1. | 令和3年8月末（仮決算）の状況 | 3 |
| 2. | 貸借対照表 | 3 |
| 3. | 損益計算書 | 4 |
| 4. | 主要勘定の状況 | 5 |
| 5. | 金融再生法開示債権（単体） | 5 |
| 6. | 単体自己資本比率 | 5 |
| 7. | 有価証券の時価 | 6 |

I 地域貢献情報

1 地域貢献の全般に関する事項

J Aあがつまは、各種金融機能やサービス等の提供を行うとともに、総合事業を通じて地域の協同組合として、相互扶助の理念のもとに地域条件を活かした農業の発展と健康で心豊かな地域社会の実現に向け、地域の組合員・利用者皆様をはじめ地域社会の皆様と共に歩んでいきたいと考えています。

J Aあがつまは、その資金の大半が地域の組合員の皆様からお預かりした「貯金」で構成されており、一方でその資金は組合員の皆様や農業に関連する団体、地方公共団体などにもご利用いただいております。

2 地域からの資金調達の状況

貯金・定期積金残高 67,536,085千円

3 地域への資金供給の状況

令和3年8月末現在

- (1) 貸出金残高 9,841,253千円
- ・組合員等 5,452,049千円
 - ・地方公共団体 3,496,621千円
 - ・その他 892,582千円
- (2) 制度融資取扱状況等
- ・近代化資金 685,947千円
農業の「担い手」の経営改善のための長期で低利な制度資金です。
施設の取得・拡張・整備・機械導入・長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしています。
 - ・畜産関連資金 7,815千円
 - ・日本政策金融公庫資金 9,692千円
「認定農業者」と「担い手」の経営改善のために返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含む等の場合に利用できる長期資金です。
 - ・就農支援資金 1,835千円
農家子弟、農業以外からの新規参入など農業内外を問わず新たに就農を希望する青年・中高年齢者（認定農業者）や農業の経験がない人を新たに雇用しようとする農業法人等（認定農業者）を応援する資金です。
- (3) 融資商品
- 地域の皆様への資金・・・上記各制度資金等の取扱の他
- ・営農資金
 - ・農業経営再建整備資金
 - ・営農ローン
 - ・J A農機ハウスローン
 - ・アグリマイティ資金
 - ・J A住宅ローン
 - ・J Aマイカーローン
 - ・J A教育ローン
 - ・J Aカードローン
 - ・その他各種資金

4 文化的・社会的貢献に関する事項

- (1) J Aと地域とのかかわり
 - 学校給食への地元農産物提供に係る取組み
 - 管内小学校への「食農・環境保全」をテーマとした教材図書の贈呈
 - 管内小学校の新入学児童へ「ランドセルカバー」を配布
 - 年金相談会の開催
 - 各種地域行事への参加・協賛
- (2) 利用者ネットワーク化への取組み
 - 年金友の会による短歌俳句大会の開催
- (3) 情報提供活動
 - 組合員だより「ふれあい」の発行
 - J Aあがつまホームページの開設 <http://www.aganet.or.jp/>
 - 各種行事の新聞掲載（上毛新聞、農業新聞に掲載）

II 財務状況等

1. 令和3年8月末（仮決算）の状況

管内人口の減少等により消費が低迷し、農業、農協を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。昨年からの新型コロナウイルスの影響により生活事業が昨年同様縮小し、購買事業全体で減収となりましたが、系統金融機関の特別配当金により信用事業では増収となりました。また、8月末に生活事業の焼肉燦を閉店いたしました。

こうした中、信用事業総利益は前年比 114.5%、共済事業総利益は前年比 99.5%、購買事業総利益は前年比 97.5%、販売事業総利益は前年比 83.6%となりました。

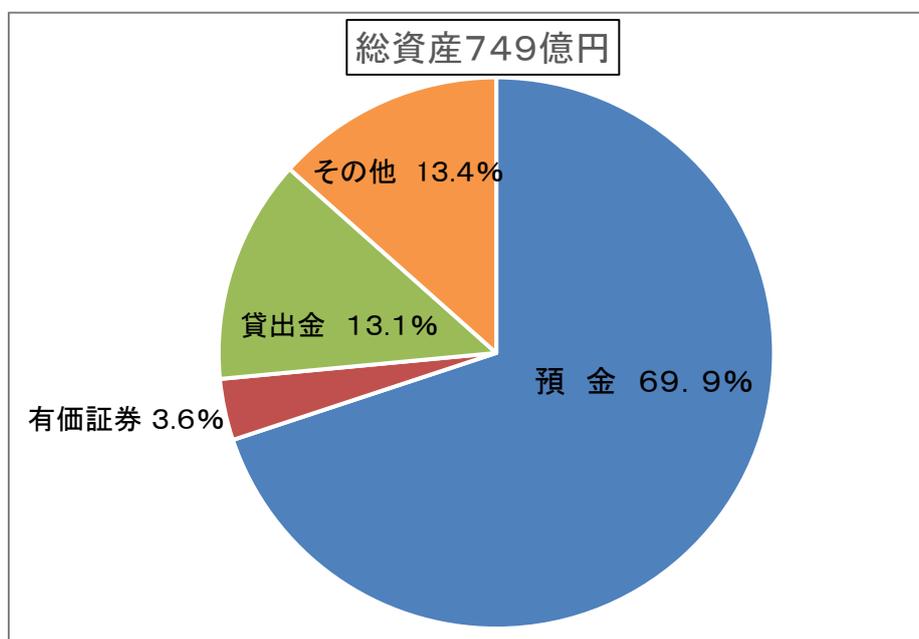
また、JA全体の事業につきましては、事業総利益は1,027,633千円、前年比100.0%となり前年並の決算結果となりました。

非常に厳しい状況下ではありますが、下期は役職員一丸となり各事業の計画達成に向け努力していきたいと考えています。

2. 貸借対照表

(単位：千円)

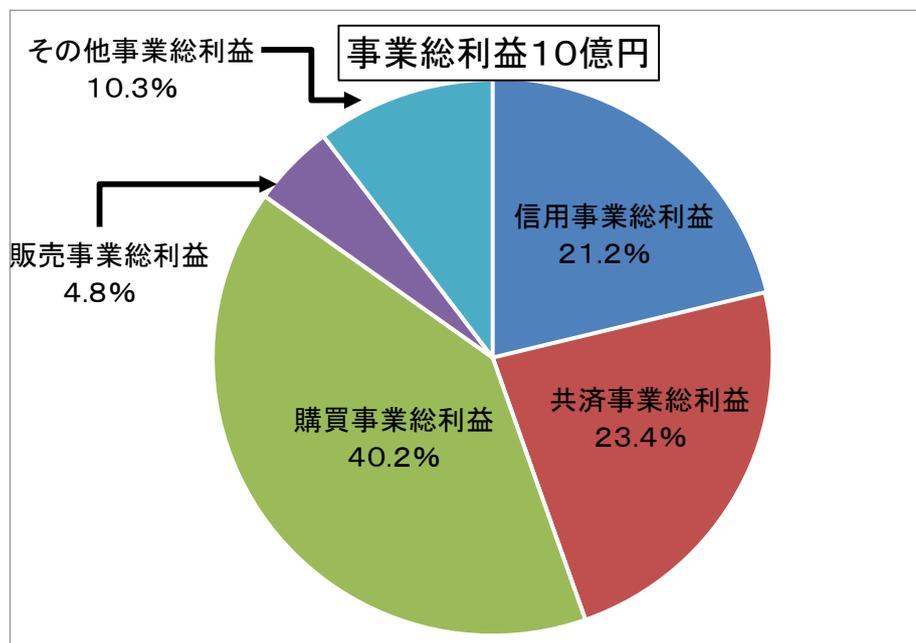
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|----------------|------------|----------------|------------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 1. 信用事業資産 | 65,524,591 | 1. 信用事業負債 | 67,765,818 |
| (1) 現 金 | 479,517 | (1) 貯 金 | 67,536,085 |
| (2) 預 金 | 52,356,889 | (2) 借 入 金 | 11,527 |
| (3) 有価証券 | 2,700,180 | (3) その他の信用事業負債 | 218,206 |
| (4) 貸 出 金 | 9,841,253 | 2. 共済事業負債 | 417,879 |
| (5) その他の信用事業資産 | 172,912 | 3. 経済事業負債 | 545,967 |
| (6) 貸倒引当金 | △ 26,160 | 4. 雑 負 債 | 110,702 |
| 2. 共済事業資産 | 1,358 | 5. 諸引当金 | 256,770 |
| 3. 経済事業資産 | 1,555,805 | 6. 繰延税金負債 | 8,272 |
| 4. 雑 資 産 | 402,773 | 負債の部合計 | 69,105,408 |
| 5. その他貸倒引当金 | △ 25 | (純資産の部) | |
| 5. 固定資産 | 1,947,611 | 1. 組合員資本 | 5,659,676 |
| 6. 外部出資 | 5,361,839 | (1) 出資金 | 1,219,936 |
| 7. 繰延税金資産 | 118,248 | (2) 資本準備金 | 405 |
| | | (3) 利益剰余金 | 4,439,335 |
| | | 2. 差引当期利益 | 147,115 |
| | | 純資産の部合計 | 5,806,791 |
| 資産の部合計 | 74,912,199 | 負債及び純資産の部合計 | 74,912,199 |



3. 損益計算書

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|------------|-----------|-----------------|---------|
| 1. 事業総利益 | 1,027,633 | (9) その他事業収益 | 285,744 |
| (1) 信用事業収益 | 238,602 | (10) その他事業費用 | 179,583 |
| 資金運用収益 | 225,035 | その他事業総利益 | 106,161 |
| 役務取引等収益 | 10,867 | 2. 事業管理費 | 950,221 |
| その他経常収益 | 2,699 | (1) 人件費 | 652,872 |
| (2) 信用事業費用 | 20,470 | (2) 業務費 | 88,455 |
| 資金調達費用 | 2,062 | (3) 諸税負担金 | 39,478 |
| 役務取引等費用 | 4,196 | (4) 施設費 | 165,099 |
| その他経常費用 | 14,211 | (5) その他事業管理費 | 4,314 |
| 信用事業総利益 | 218,131 | 事業利益 | 77,411 |
| (3) 共済事業収益 | 261,484 | 3. 事業外収益 | 108,055 |
| (4) 共済事業費用 | 21,037 | 4. 事業外費用 | 23,382 |
| 共済事業総利益 | 240,446 | 経常利益 | 162,084 |
| (5) 購買事業収益 | 4,048,790 | 5. 特別利益 | 5,518 |
| (6) 購買事業費用 | 3,635,258 | 6. 特別損失 | 2,499 |
| 購買事業総利益 | 413,531 | 税引前当期利益 | 165,104 |
| (7) 販売事業収益 | 94,176 | 7. 法人税、住民税及び事業税 | 17,988 |
| (8) 販売事業費用 | 44,815 | 8. 法人税等調整額 | — |
| 販売事業総利益 | 49,361 | 当期剰余金 | 147,115 |



4. 主要勘定の状況

(単位：千円)

| | 令和3年2月末 | 令和3年8月末 | 増減 |
|------|------------|------------|-----------|
| 貯金 | 65,668,405 | 67,536,085 | 1,867,680 |
| 貸出金 | 9,395,407 | 9,841,253 | 445,846 |
| 預金 | 51,098,153 | 52,356,889 | 1,258,736 |
| 有価証券 | 2,953,540 | 2,700,180 | △ 253,360 |

5. 金融再生法開示債権(単体)

(単位：千円)

| 債権区分 | 令和3年2月末 | 令和3年8月末 | 増減 |
|--------------------|-----------|-----------|---------|
| 破産更生債権およびこれらに準ずる債権 | 78,137 | 72,826 | △ 5,311 |
| 危険債権 | 24,900 | 26,755 | 1,855 |
| 要管理債権 | 0 | 0 | 0 |
| 正常債権 | 9,316,220 | 9,766,261 | 450,041 |
| 合計 | 9,419,258 | 9,865,843 | 446,585 |

6. 単体自己資本比率(国内基準適用)

| 令和3年2月末 | 令和3年8月末 |
|---------|---------|
| 16.74% | 16.90% |

(注) 令和3年8月末の比率は、次の方法により算出しています。

- 1 基本的に令和3年8月末の数値を用いて計算していますが、8月末時点の額を把握できないものについては、2月末の残高を使用しています。
- 2 令和3年2月末から8月末までの間に、特別に債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき、必要な修正をしています。

7. 有価証券の時価

(単位：千円)

| 保有区分 | 令和3年2月末 | | | 令和3年8月末 | | |
|---------|-----------|-----------|--------|-----------|-----------|--------|
| | 取得価額 | 時価 | 評価損益 | 取得価額 | 時価 | 評価損益 |
| 満期保有目的 | — | — | — | — | — | — |
| その他保有目的 | 2,900,296 | 2,953,540 | 53,243 | 2,700,279 | 2,743,850 | 43,571 |
| 合計 | 2,900,296 | 2,953,540 | 53,243 | 2,700,279 | 2,743,850 | 43,571 |

(注) 令和3年2月末の計数は、次の方法により算出しています。

- 1 8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。
- 2 取得価額は取得原価または償却原価によっています。